

NX-P2 を用いたホットランナーの色替え

宇部興産機械株式会社様におきまして、ホットランナー金型を用いた発泡PPの成形の色替えに対して、セルパージNX-P2の洗浄評価を実施しました。大変良好な結果を得ましたのでご紹介します。

成形機、金型

金型	ミニドアトリム・テスト金型（バルブゲート式ホットランナー）
成形品重量	約 295g
成形機	宇部興産機械（株）MD450S-IV
成形材料	発泡 PP MB 使用、黒→グレーの色替え

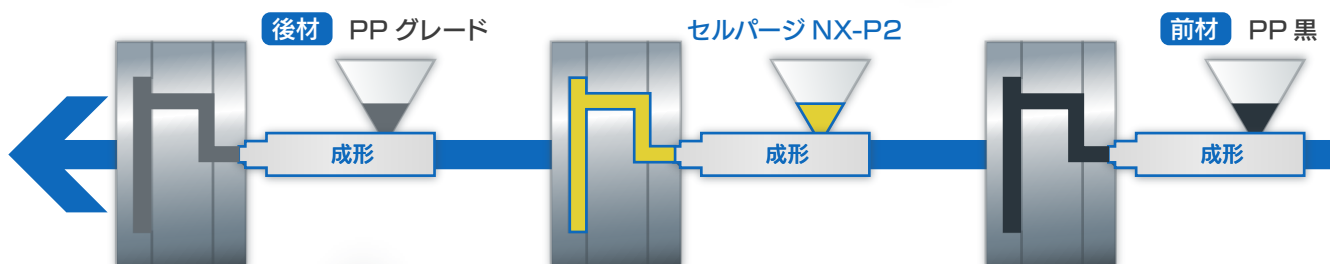
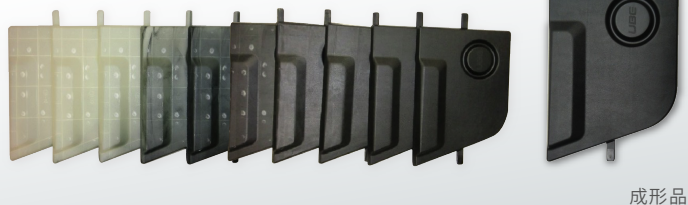
パージ手順と結果

前材の成形からそのまま連続でセルパージNX-P2を成形し、さらにそのまま連続で後材を成形しました。（シリンドーとホットランナーを一度に洗浄しました。）

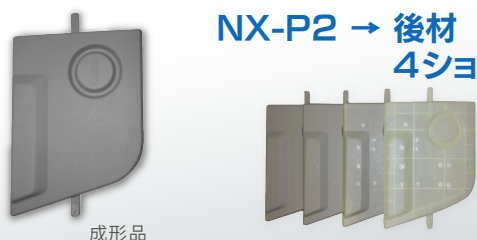
セルパージNX-P2を用いると、前材は15ショットで十分排出され、さらに次材への置換は、わずか4ショットで終了しました。次材の成形では、タッチアップ処理は全く不要でした。

一方、直接次材で色替えする場合は、60ショット成形しても前材の残留が消えませんでした。

前材 → NX-P2
15ショット 4kg



NX-P2 → 後材
4ショット



従来非常に困難とされていたホットランナーの洗浄が、セルパージNX・ホットランナー用で、非常に簡単に実施できます。成形時の色替え工程の効率化に、ぜひセルパージNXシリーズをご検討ください。